

記 者 発 表 資 料
平 成 1 9 年 3 月 2 2 日
環 境 創 造 局 水 再 生 施 設 管 理 課 長
小 浜 一 好 電 話 6 7 1 - 3 5 7 3



平成19年2月22日に行われた横浜市下水道事業包括的管理委託総合評価審査委員会において、入札説明書に定める審査を実施し、月島テクノメンテサービス株式会社が落札候補者として選出され、3月1日の環境創造局第一委託業者選定委員会において落札者として決定しました。

#### 総合評価審査委員会審査結果

2社から応募があり審査を実施した結果、全国各地の上下水道施設の運転管理や補修工事を手掛けている月島テクノメンテサービス株式会社が入札価格26億6,000万円(税抜き)、総合評価点数1,000点満点のところ977.5点を得点し、落札者に決定しました。

詳細については、横浜市環境創造局ホームページをご覧ください。

<http://www.city.yokohama.jp/me/kankyou/gesui/houkatsu/nambustc/index.html>

# 【参考】

## 1 事業の概要

環境創造局南部汚泥資源化センターでは、現在、運転管理業務委託を一般競争入札で実施していますが、より一層の運転管理業務の効率化を図るため、平成19年7月から3年9か月の複数年契約による「包括的管理委託」を導入します。

包括的管理委託とは、運転管理や維持管理の詳細については民間企業の裁量に任せる性能発注による委託方式で、従来から委託してきた運転管理に加え、これまで公共側が個別に発注していた点検や清掃などの委託業務、物品等の調達及び修繕工事など幅広い維持管理業務を含めることです。また、導入の効果は、民間企業の運転管理のノウハウの活用による業務の効率化、コスト縮減、公共人件費の削減などが図れることです。

## 2 事業者選定方法

価格だけではなくその他の条件(公共施設等の機能性、公共サービスの水準等)も加味し、総合的に勘案して落札者候補を決定するため、「総合評価一般競争入札方式」による事業者選定を行いました。

## 3 事業者選定の経緯

本事業における契約交渉者選定までの主な経緯は以下のとおりです。

平成18年9月22日	第1回審査委員会(包括的管理委託導入、事業者選定)
平成18年11月6日	第2回審査委員会(審査手順、評価方法及び落札者選定基準、入札説明書)
平成18年11月21日	入札公告
平成19年1月9日	入札(書類受付)
平成19年1月30日	第3回審査委員会(業務提案書等の評価)
平成19年2月22日	第4回審査委員会(落札候補者決定)
平成19年3月1日	落札者決定(環境創造局第一委託業者選定委員会)
平成19年3月16日	入札結果の通知
平成19年4月1日(予定)	契約締結

## 4 総合評価審査委員会

民間事業者の選定に当たり、公平性、透明性に配慮した上で、委託料だけでなく民間事業者の技術提案を考慮して適切な事業者の選定を行うため、下記の学識経験者等で構成される「横浜市下水道事業包括的管理委託総合評価審査委員会」を設置しました。審査委員会を構成する委員は、次のとおりです。

(敬称略)

委員長	溝口 周二	横浜国立大学経営学部会計・情報学科教授
委員	池田 陽子	山田・池田法律事務所 弁護士
委員	稲員 とよの	首都大学東京 都市環境学部准教授
委員	田中 和博	日本大学理工学部土木工学科教授
委員	宮原 茂	(社)全国上下水道コンサルタント協会専務理事